

2026 年 7 月 24 日

報道関係各位

熊本県とツムラ 薬用作物生産を通じた地域活性化に関する包括連携協定を締結

～地域の農業の持続的な発展や地域経済の活性化を目指す～

株式会社ツムラ（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：加藤昭和、以下ツムラ）は、薬用作物の生産振興を通じ、熊本県内の農業の持続的な発展および地域経済の活性化に貢献することを目的として、「薬用作物生産を通じた地域活性化に関する包括連携協定」を、熊本県との間で締結しましたので、お知らせします。



7 月 21 日協定式当日の様子

（画像左から、あさぎり町北口町長、当社代表取締役社長 CEO 加藤、熊本県木村知事）

■ 協定締結の目的と背景

当社では、漢方薬の原料となる生薬「ミシマサイコ」の試験栽培を 2008 年より県南の球磨地域を中心に開始し、翌 2009 年には契約栽培へと発展しました。さらに 2015 年には、地域のさらなる生産体制強化を目的に、「あさぎり薬草合同会社（以下、あさぎり薬草）」を設立し、より本格的な生産に取り組んでいます。昨年、設立 10 周年を迎えたあさぎり薬草ですが、同地域のミシマサイコの栽培面積は、設立時の 2015 年度、約 39ha だった面積が 2025 年度には約 83ha まで拡大するなど、現在では国内最大規模のミシマサイコ生産団体へと成長しています。

自然と健康を科学する

お問い合わせ先

株式会社ツムラ コーポレート・コミュニケーション部 広報課 担当：林、吉崎

〒107-8521 東京都港区赤坂 2-17-11 TEL.03-6361-7100 shuzai@mail.tsumura.co.jp

また、近年は熊本県内において「サンショウ」の生産にも取り組むなど、地域と連携した生薬栽培の拡大を進めています。こうした取り組みをさらに発展させ、熊本県内における農業の持続的な発展と地域経済の活性化に貢献することを目的として、このたび連携協定を締結する運びとなりました。

■具体的な取り組みについて

熊本県との包括連携協定の締結に加え、県南広域本部球磨地域振興局、あさぎり町、あさぎり薬草合同会社、当社の4者間で「薬用作物生産を通じた熊本県球磨地域の活性化に関する連携協定」も締結しました。県内での生産拡大に向けて、具体的な取り組みは4者協定にて定めています。対象品目はミシマサイコ、サンショウ、ボクソクで、協定内容の例は下記の通りです。

- ・新規農薬登録や、気候変動などに対応した栽培暦の作成
- ・生産力向上のための栽培指導や研修会、試験の実施
- ・省力化および作業負担軽減に資する機械・資材の導入の検討
- ・当社と県内の生産団体との安定的かつ継続的な生産物の取引環境の構築に関する協議
- ・農作業従事者を持続的に確保する取り組みや教育機関での薬草教育、薬草栽培の実習
- ・地域の自然保全を目的とした環境負荷低減農業の推進など

■代表者によるあいさつコメント（一部抜粋）



ツムラ代表取締役社長 CEO
加藤 照和

熊本県で生薬栽培が始まってから約20年、生産者をはじめとする地域の皆さまのご尽力により、国内有数の生薬生産地へと発展してきました。今回の連携協定を契機に、生薬の安定供給体制の強化はもとより、人材育成や担い手の確保、新技術の開発などをさらに推進し、熊本県が日本を代表する生薬生産拠点として一層発展していくことを期待しています。今後も、地域の皆さまと力を合わせ、地域農業・経済の発展と日本の漢方医療を支える持続可能な生薬生産基盤の確立に取り組んでいきます。



熊本県知事
木村 敬 様

球磨地域を中心として、熊本県とツムラは20年近くにわたり生薬生産の振興に取り組んできました。このたび、連携協定という新たな形でパートナーシップを結ぶことができることを大変意義深く感じています。今後は、生薬生産のさらなる発展に向け、県の農業研究機関や関係団体が一丸となって取り組むとともに、次世代を担う新たな生産者の育成・確保にも力を注ぎ、持続可能な生薬生産基盤の構築と地域農業の発展につなげていきます。

■ツムラの取り組みについて

漢方製剤を中心とする天然物由来の医薬品・製商品を取り扱うツムラでは、豊かな自然環境を未来につなぐため、サステナビリティビジョン「自然と生きる力を、未来へ。」を掲げ、持続可能な人間・社会・地球環境の実現を目指しています。

ツムラの事業は、原料生薬の栽培から始まる漢方バリューチェーンで構成されており、自然環境と深く結びついています。また、国内の漢方市場拡大にともなう生産数量増加に対応するため、漢方薬の原料となる生薬のさらなる安定調達を目指すとともに、国内での調達拡大を推進しています。

当社では、熊本県および、県南広域本部球磨地域振興局、あさぎり町、あさぎり薬草合同会社との協定締結を通じて、熊本県内の農業の持続的な発展および地域経済の活性化に向けたさまざまな取り組みを推し進めています。

【参考】

(note) 薬用作物の栽培を通じて地域の活性化へ 熊本県・あさぎり薬草の取り組みを紹介！

https://note.com/tsumura_official/n/n81501d00715b

(ニュースリリース) 熊本県甲佐町、宮内地区山椒生産組合との包括連携協定を締結

https://www.tsumura.co.jp/news/newsrelease/item/20231101_2.pdf

以上